

目黒区納税貯蓄組合連合会優秀賞

大人になるまでの税金の使い道

八雲学園中学校 三年

鹿毛 結理

私たちの暮らしの中には、税金が使われていている場所がたくさんあります。例えば、私たちが毎日通っている学校、道路、病院、消防署、公園など、税金によつて支えられているものはたくさんあります。税金は、私たちの生活を支える大切なお金だといふことがあります。税金は、学校の授業やニュースで学び、私は税金の重要性を改めて感じました。

そして、その大切な税金を、私は、社会の中で「教育」と「環境」のためにもつと使つてほしいと考えました。

まず、税金を「教育」に使うことは、未来の社会をよりよくするにはとても大切です。子どもたちが安心してのびのびと学べる環境を整えると、その国の将来が安定することができると思います。実際に、私の周りは大丈夫ですが、世の中に家庭の事情などで最低限必要な教材をそろえるのが難しかつたりすることで、いじめにあつて悲しんでしまう人もいます。そういう子どもたちにも平等に学ぶ機会を与えるために、学校教育にもつと税金を使つて、教材費や給食費を無料にしたり、先生の数を増やしたりしてほしいと思います。また、学校の施設が古くなつてしまい使いづ

らくなることもあります。靴箱がこわれていて、教室の壁紙がはがれてしまつたり、トイレがこわれてしまつたりしては、集中して学んだり、安心して学ぶことは難しいです。教育環境の整備にお金を使うことは、今の子どもたちにとつても、未来の社会にとつても大切だと思います。

次に、「環境」のために税金を使うことも大事だと思います。

最近は、気候変動の影響で大雨や猛暑が多くなり、自然災害も増えています。ニュースで洪水や土砂崩れの被害を見るたびに、私たちの暮らしは自然とともに身近なものだと感じます。なので、森林の保護や、災害を防ぐための設備づくりに税金を使ってほしいです。

また、環境にやさしいエネルギーの開発や、ゴミのリサイクルの仕組みを広げるためにも税金が必要だと思います。私たちが大人になつたとき、自然が壊れてしまつていたら、お金がいくらあつても幸せにはなれないと思います。

税金は、ただ集めて使うだけでなく、その税金の使い方がとても大事です。政治家や大人たちは、未来の社会や今の子どもたちのことを考えて税金の使い道を決めてほしいと思います。そして、学生の私たちも税金と自分たちの生活のつながりをもつと学ぶ必要があると思います。私も将来は税金を納める立場になります。そのときには、自分が納めた税金が、子どもたちの教育や地球の環境のために使われている、自信を持つて自慢できる社会であつてほしいです。